

令和4年度 第二回「はなみずきの会」講演会 報告

- 1 日時 令和4年11月17日(木) 9:30~12:00(受付 8:30~)
- 2 場所 多目的室
- 3 日程 9:30 講演会
11:00 質疑応答
12:00 閉会
- 4 講演内容 講師 しょうがい者生活支援センター ふらっと 大西史訓氏
演題 「こどもとおとなの福祉サービスの違い」について
- 5 参加者 本校の保護者 20名 卒業生その他 6名 教職員 2名

6 感想(講演後のアンケート)

- ☐ すごく分かりやすく勉強になりました。
- ☐ 大変勉強になりました。講師からもらうレジュメも大切な財産になると思います。
- ☐ とても勉強になりました。今度は、交流会という形でラフに話ができたらいいと思います。
- ☐ 子どもの在学中と卒業後のサービスについて自分の知っている知識を、新しい情報に改める良い機会になりました。
- ☐ 勉強になりました。事前に知ることができて良かったです。
- ☐ 自分の子どもにあった進路を考えていく基本の流れが良く分かりました。
- ☐ 講演・たくさん関係資料をいただきありがとうございました。
- ☐ 本人が、卒業後をイメージし希望や思いを気軽に話せるような家庭の雰囲気、親子関係を保持することが大切だとつくづく思いました。
- ☐ 大西さんのお話は分かりやすく、高等部から入った親さんたちには相談支援員さんとながる大切さが分かったと思います。
- ☐ 相談できる機関があるということはすごく心強いです。
- ☐ 子どもに合わせた歩みで少しずつ前進していきたいです。
- ☐ 卒業後の福祉サービスや制度の利用について分かりました。
- ☐ 必要な方々と相談して準備していきたいです。
- ☐ とても分かりやすく丁寧に説明していただき有意義な講演でした。
- ☐ 今後、卒業に向けていろいろ勉強していきたいです。
- ☐ 例えの話も分かりやすくとても良かったです。
- ☐ ついつい親の考えが前に出てしまいがちですが、大西さんがおっしゃっていたように、本人の希望や思いをもう一度よく聞いて、卒業後の進路のことをともに考えていこうと思います。

7 はなみずきの会への要望

- ☐ これからも回を重ねてほしいです。時には講師と参加者の皆さんが、座談会のように交流できる形での開催があったらよいのではと思いました。

その場合は、参加人数を考えなければいけないのかもしれませんがね。

- ☐ 今回の講演会をきっかけに、定期的に大西さんに来校いただき交流会を開催してほしいです。新入生はこれからのことを、二年生は、次の年の就職、進学に向けてのことや、新しくできたサービス事業所の情報等を。三年生は、卒業後のこと等。それぞれの対象の保護者が、大西さんに教えていただける場があれば、知らなかったことや新しくなったことを参加者みんなで情報共有でき、また、参加できなかった保護者や先生に教えてあげられるとても素晴らしい交流会になると思います。
- ☐ 2～3年に一度、大西さんに来ていただきたいです。

8 参加者からの追加の質問

- ☐ 就労移行支援は（原則2年間）とありますが、市町村によって通える期間に違いはありますか？A型やB型も期間はありますか？
通える期間に違いがある場合、住んでいる市町村ごとに違うのですか？それとも住民票がある市町村ですか？
- ☐ 就労継続支援A型の数が少なく、就労できる期間が限られているという話を聞いた事があるのですが、どの事業所もそうですか。

※ 上記の追加質問や事前アンケートで出た質問の回答については、学校を通じて「はなみずきの会」までお問い合わせください。個別で対応させていただきます。

今回も、たくさんご参加いただきありがとうございました。

改めて、福祉と繋がる大切さがよく分かりました。

また、講演会では、事前のアンケートで寄せられたたくさんの質問に、講師の大西様より詳しくご説明していただきました。

今回の講演会をきっかけに定期的に大西様に来校いただき、その時の困りごとや、将来のことなどをご相談していきたいと思っております。

はなみずきの会も保護者の方々が、安心して相談できる場所の一つになれるよう、これからも尽力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をいただければ幸いです。

ご不明な点やご意見、ご要望などございましたらお気軽にお問合せください。